

第一日 9月30日(金)

9:00		受付開始	
9:00-9:25		ポスター貼付	
9:25-9:30		開会挨拶	
ショートプレゼンテーション I			
座長: 石岡憲昭(JAXA)・東谷篤志(東北大)			
9:30	P01	過重力環境を利用した重力感受経路の検討	山川あゆみ (東北大)
9:33	P02	ミヤコグサの水分屈性実験系の構築と生理学的解析	奈良敬孝 (東北大)
9:36	P03	黄化エンドウ上胚軸の重力屈性:オーキシン極性移動能の不均衡分布と組織張力の観点から	宮本健助 (大阪府大)
9:39	P04	重力によるアズキMAP65遺伝子の発現制御	曾我康一 (大阪市大)
9:42	P05	宇宙環境で生育するミズナのストレス応答・防御遺伝子の発現	金森太治郎 (岡山大)
9:45	P06	国際宇宙ステーション「きぼう」で生長したシロイヌナズナ花茎の微細構造	弦巻 伸 (東海大)
9:48	P07	物理的刺激に対するメダカのウロコの骨芽及び破骨細胞の応答	矢野幸子 (JAXA)
9:51	P08	高速度映像を用いた内臓運動によるメダカ自律神経活動の解析	浅香智美 (JAXA)
9:54	P09	映像を用いたメダカ遊泳行動解析とその評価	新堀真希 (JAXA)
9:57	P10	魚類の再生ウロコの骨代謝に及ぼす機械的刺激の影響: <i>in vivo</i> および <i>in vitro</i> のアッセイによる解析	佐藤雄亮 (金沢大)
10:00	P11	<i>Drosophila melanogaster</i> の飛翔行動における重力応答の解析に向けて	大瀧美珠枝 (お茶の水女子大)
10:03	P12	沈降速度からみた有孔虫骨格の形態について	亀井宏貴 (摂南大)
ショートプレゼンテーション II			
座長: 高橋昭久(群馬大)・片山直美(名古屋女子大)			
10:12	P13	廃用性筋萎縮と体内時計の関与について	中尾玲子 (JAXA)
10:15	P14	宇宙放射線および微小重力が哺乳細胞に及ぼす影響	馬嶋秀行 (鹿児島大)
10:18	P15	細胞のWell-being: 三次元光造形剣山で感知する環境応答	桂田悠基 (東京農工大)
10:21	P16	軌道上でのT型フラスコを用いた細胞培養の可能性の検討	渡邊郁子 (有人宇宙システム(株))
10:24	P17	ダイナミックバランス型遠心加速器の開発:動物学、植物学への応用	長谷川克也 (JAXA)
10:27	P18	炭素線照射によるマウス胸腺リンパ腫発生の被ばく時年齢依存性	白神綾奈 (放医研/東邦大)
10:30	P19	放射線の生体影響を数理的に解析する技術の開発 —バイスタンダー効果に着目して—	坂下哲哉 (原子力機構)
10:33	P20	Increase of chromosome aberration by Fe ion irradiation in Histone H2AX-deficient mouse ES cells	森田 隆 (大阪市大)
10:36	P21	福島原発事故による放射能汚染対策への宇宙生物学の貢献	山下雅道 (ひまわり作戦)
10:39	P22	ヒマワリやラン藻を中心とした生物のセシウム吸収(濃縮)の検証	富田-横谷香織 (筑波大)
10:42	P23	関東地方における放射線ホットスポット	橋本博文 (JAXA)

10:45	P24	マイクロ流路システムによる環境中の細菌の迅速モニタリング	山口進康 (大阪大)
10:48	P25	国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」における細菌モニタリング	山口進康 (大阪大)
10:51	P26	インプレーダブルスペースステラリウムについて—ISS曝露部第2期実験SIMPLE—	岸本直子 (摂南大)
10:54	P27	植物を長期間栽培するための減圧チャンバーの試作および性能の検証	大野智仁 (玉川大)
10:57	P28	音響振動と樹木内生リグニン関連物質	本橋恭兵 (筑波大)
11:00	P29	血糖値の上がりにくい宇宙食に関する研究 — 麦30%混合玄米の官能試験並びに血糖値測定結果 —	長坂恵樹子 (名古屋女子大)
ショートプレゼンテーションⅢ 座長: 橋本博文(JAXA)・吉村義隆(玉川大)			
11:12	P30	国際宇宙ステーション船外に曝露した大麦種子の生存能力	杉本 学 (岡山大)
11:15	P31	How to survive in outer space: Extreme resistance of an anhydrobiotic insect to UV-C radiation is a result of synergetic effect of adaptations to desiccation	Oleg Gusev (農業生物資源研)
11:18	P32	たんぽぽ計画における蛍光染色法によるエアロゲル内の微生物検出	杉野朋弘 (東京薬科大)
11:21	P33	宇宙で捕集される微生物の分子生物学的な解析方法の確立(たんぽぽ計画)	河口優子 (東京薬科大)
11:24	P34	ラン藻の宇宙環境耐性実験のための実験系の検討	五十嵐裕一 (筑波大)
11:27	P35	模擬宇宙環境下でのアミノ酸関連分子の軟X線・紫外線に対する安定性	川本幸徳 (横浜国大)
11:30	P36	Photostability of Free-Amino Acids and Their Precursor Molecules Exposed to Simulated Space Radiation	P. K. Sarker (横浜国大)
11:33	P37	火星表面における生命探査を目的とした蛍光観察用色素の選定	菅井彩加 (長岡技科大)
11:36	P38	蛍光顕微鏡法を応用した火星における生命探査法の開発	市瀬 悠 (玉川大)
11:39	P39	タイタン湖における化学進化に関する研究	河合 純 (横浜国大)
11:42	P40	低温度星まわりの生命居住可能惑星での植物特性	滝澤謙二 (基礎生物学研)
11:45	P41	ALMAで探るアストロバイオロジー	西合一矢 (国立天文台)
11:48	P42	ALMA: Cycle 1 observations capability and observations	Erik Muller (国立天文台)
11:51	P43	男女共同参画「2020年30%目標達成」は日本宇宙生物科学会から	跡見順子 (東京大)
11:54	P44	宇宙ライフサイエンス若手の会 第6回夏の学校活動報告～新たな宇宙実験の立案を目指して～	河口優子 (東京薬科大)
12:00-13:30	昼食・評議員会		
功績賞授賞式・功績賞受賞講演			
13:30-13:40	功績賞授賞式		
13:40-14:00	AL-1	功績賞受賞講演 「宇宙酔いと動揺酔い」 森 滋夫 氏 座長: 東谷篤志(東北大)	
14:00-15:20	ポスター発表立ち会い説明 奇数番号コアタイム 14:00-14:40, 偶数番号コアタイム 14:40-15:20		

シンポジウム1: アストロバイオロジー・生物天文学の明日・その先へ オーガナイザー: 山岸明彦(東京薬科大)・齋藤正雄(国立天文台)			
15:20-15:35	S1-1	「たんぼぼ計画」宇宙における微生物と宇宙塵の探査と曝露実験	山岸明彦 (東京薬科大)
15:35-15:50	S1-2	タイタンのアストロバイオロジー探査	小林憲正 (横浜国大)
15:50-16:05	S1-3	エンセラダスでのアストロバイオロジー研究	矢野創 (JAXA)
16:05-16:20	S1-4	生命関連物質探査:天文学からのアプローチ	大石雅寿 (国立天文台)
16:20-16:35	S1-5	ALMA望遠鏡で探る生命関連物質	齋藤正雄 (国立天文台)
16:35-16:50	S1-6	SKA時代の太陽系外知的生命の探査	平林 久 (中国科学院)
16:50-17:00	休憩		
17:00-17:30	SS-1	特別緊急企画「学会活動報告:ISS大型機器・施設申請」 会長 大西武雄 将来計画委員長 保尊隆亨	
17:40-19:50	懇親会		

第二日 10月1日(土)			
シンポジウム2: 今、改めて考える宇宙生物科学 オーガナイザー: 高沖宗夫(JAXA)・福井啓二(日本宇宙フォーラム)			
9:00-9:30	S2-1	生物は宇宙から見よう、生物から見よう	高沖宗夫 (JAXA)
9:30-10:00	S2-2	細胞の重力感知をめぐる諸問題と解決の方向性	曾我部正博 (名古屋大)
10:00-10:10	休憩		
シンポジウム3: 東日本大震災からの出発:宇宙から俯瞰する現代の科学・科学者の問題 オーガナイザー: 跡見順子(東京大), 司会: 小林憲正(横浜国大)			
10:10-10:25	S3-1	宇宙生物科学と生態系における人間	富田-横谷香織 (筑波大)
10:25-10:40	S3-2	科学と人間ー宇宙から考える男女共同参画の原点	跡見順子 (東京大)
10:40-10:55	S3-3	できることをすること「震災地のための放射線計測器の開発」	長谷川克也 (JAXA)
10:55-11:10	S3-4	日本宇宙生物科学会の意見を我が国の科学技術政策に反映させよう	清水美穂 (東京大)
11:10-11:20	休憩		
シンポジウム4: 放射線に人体影響の安全値を考える。福島原発事故と宇宙との比較 オーガナイザー: 大西武雄(奈良医大), 司会: 井尻憲一(東京大)			
11:20-11:50	S4-1	宇宙飛行と原発事故対応での被ばく管理ー放射線防護の考え方と基準値ー	保田浩志 (放医研)
11:50-12:20	S4-2	放射線に対する人体影響の安全値を考えるー福島原発事故と宇宙環境との比較ー	大西武雄 (奈良医大)
12:20-14:00	昼食・総会・優秀発表賞表彰式		

シンポジウム5: 「きぼう」における宇宙生命科学研究の推進		
シンポジウム5a: ISS「きぼう」実験棟が灯す重力宇宙生物学へのあかり オーガナイザー: 東谷篤志(東北大)・高橋秀幸(東北大)		
14:00-14:15	S5a-1	「きぼう」の生命科学系実験の現状と今後の計画 白川正輝 (JAXA)
14:15-14:30	S5a-2	微小重力の生物影響—線虫CERISE宇宙実験から— 東谷篤志 (東北大)
14:30-14:45	S5a-3	MyoLab宇宙実験の経過とその後 二川 健 (徳島大)
14:45-15:00	S5a-4	Hydro Tropi & CsPINs宇宙実験:キュウリ芽生えの水分屈性と重力形態形成に機能するオーキシン制御機構の解析 高橋秀幸 (東北大)
15:00-15:15	S5a-5	Ferulate宇宙実験:イネ芽生え細胞壁のフェルラ酸ネットワーク形成 若林和幸 (大阪市大)
15:15-15:30	S5a-6	国際宇宙ステーション「きぼう」におけるシロイヌナズナの栄養成長および生殖成長 唐原一郎 (富山大)
15:30-15:40	休憩	
シンポジウム5b: 日本学術会議の大型研究計画 オーガナイザー: 大西武雄(奈良医大)・保尊隆亨(大阪市大)		
15:40-15:45	S5b-0	日本学術会議「学術の大型研究計画」について 浅島誠 (産総研)
15:45-15:55	S5b-1	日本宇宙生物科学会の提案「国際宇宙ステーションにおける宇宙生命科学研究計画」について 保尊隆亨 (大阪市大)
15:55-16:05	S5b-2	理化学研究所の宇宙生命科学研究計画について 中野明彦 (理研基幹研)
16:05-16:10	討論	
シンポジウム5c: 「きぼう」利用シナリオと宇宙生命科学のとりくみ オーガナイザー: 石岡憲昭(JAXA)・矢野幸子(JAXA)		
16:10-16:25	S5c-1	検討作業の背景 小川志保 (JAXA)
16:25-16:40	S5c-2	ISS利用に望むもの 大森正之 (中央大)
16:40-16:55	S5c-3	放射線生物学の観点から 高橋昭久 (群馬大)
16:55-17:10	S5c-4	議論のまとめ 浅島誠 (産総研)
17:10-17:15	閉会挨拶	
17:30-19:15	宇宙ライフサイエンス若手の会 第7回若手シンポジウム @横浜国立大学工学部物質工学科化学棟211	

10月2日(日)		
市民公開講演会 『宇宙と生命—顕微鏡で宇宙を探り、望遠鏡で生命を探る—』		
13:00-13:10	開会挨拶: 小林憲正(横浜国大)	
13:10-13:50	1	はやぶさとはやぶさ2:小惑星のかげらから太陽系と生命の起源を探る 土山明 (大阪大)
13:50-14:30	2	サンプルリターン型始原天体探査と有機物分析研究の重要性 藪田ひかる (大阪大)
14:30-15:10	3	なにを見つければ生命といえるか—火星生命の検出をめざす分析化学— 山岸明彦 (東京薬科大)
15:10-15:50	4	望遠鏡で探す太陽系外惑星と生命 田村元秀 (国立天文台)
15:50-16:00	閉会挨拶	